

令和5年度

第1回山鹿市地域公共交通活性化協議会 議事録（要旨）

令和5年6月8日作成

山鹿市地域公共交通活性化協議会 会長 柿本 竜治

【 日 時 】 令和5年5月30日(火) 13時00分～14時30分

【 場 所 】 山鹿市役所4階 401会議室

【 出席者 】 18名 (敬称略)

区分	団体・役職	氏名
会長	熊本大学(くまもと水循環・減災研究教育センター長) 教授	柿本 竜治
委員	山鹿市区長協議会連合会(鹿北) 副会長	川崎 美明
委員	山鹿市区長協議会連合会(菊鹿) 副会長	菊川 房継
委員	山鹿市区長協議会連合会(鹿本) 副会長	緒方 昭弘
委員	山鹿市区長協議会連合会(鹿央) 副会長	上田 暢一
委員	山鹿市老人クラブ連合会 会長	阿蘇品 欣友
委員	山鹿市地域婦人会連絡協議会 会長	松尾 和子
委員	九州産交バス(株) 営業部営業部長	岩永 謙二
委員	産交バス(株) 営業企画課長	佐藤 正直 随行:須崎 啓士郎
委員	(一社)熊本県タクシー協会 専務理事	吉田 光義
委員	山鹿市タクシー業者会 会長	宮崎 一雄
委員	九州運輸局熊本運輸支局 首席運輸企画専門官	田村 正宜
委員	熊本河川国道事務所山鹿維持出張所 所長	松田 徹 代理:佐々木 徹哉
委員	熊本県 鹿本地域振興局土木部 維持管理調整課長	堀田 敬二
委員	山鹿市 建設課長	淵上 邦広
委員	山鹿警察署 地域交通課長	星子 恭広
委員	山鹿市 市民部長	池田 淳志
委員	熊本県 交通政策課審議員	高松 江三子

【 欠席者 】 5名 (敬称略)

区分	団体・役職	氏名
委員	山鹿市区長協議会連合会(山鹿) 会長	徳永 龍二
委員	一般社団法人熊本県バス協会 専務理事	富田 廣志
委員	堀川バス株式会社 取締役統括部長	田中 智太郎
委員	全九州産業交通労働組合 副執行委員長	貢 博之
委員	九州運輸局熊本運輸支局 首席運輸企画専門官	白石 勇人

【 事 務 局 】 市民部 次長 山城 一夫  
地域生活課 課長 豊田 義幸  
地域生活課 審議員 田代 絹代  
地域生活課 活動支援係長 阿蘇品 邦彦  
地域生活課 主任 丸山 和也

【 議 題 】

◆協議事項

1. 路線バス（鹿北線）の廃止について 【資料：議題（1）】
2. あいのりタクシーの運行拡充について 【資料：議題（2）】
  - ①路線バス廃止への対応（案）について
  - ②あいのりタクシーの全体見直しについて
3. 山鹿市地域公共交通計画について 【資料：議題（3）】
4. 令和5年度収支予算（案）について 【資料：議題（4）】

◆その他（報告事項）

1. 令和4年度事業報告について
2. 熊本県地域公共交通計画について

【 公 開 状 況 】 公 開

【 傍 聴 者 数 】 1 名

【 所 管 課 】 地域生活課 活動支援係 （直通：43-1114）

## 【 発 言 要 旨 】

### ◆ 協 議 事 項

#### ※ 議 事 1、2 は 一 括 審 議

##### 1. 路 線 バ ス ( 鹿 北 線 ) の 廃 止 に つ い て

###### < 産 交 バ ス ( 株 ) 説 明 概 要 > 資 料 : 議 題 ( 1 ) に 沿 っ て 説 明

乗務員不足が深刻化し路線維持が困難との理由により、令和5年9月末をもって路線バス(鹿北線)の廃止予定について説明した。

##### 2. あいのりタクシーの運行拡充について

- ① 路線バス廃止への対応(案)について
- ② あいのりタクシーの全体見直しについて

###### < 事 務 局 説 明 概 要 > 資 料 : 議 題 ( 2 ) に 沿 っ て 説 明

- ① 路線バス(鹿北線)の廃止予定に伴い、令和5年10月からあいのりタクシー(たけんこ号・チヨマツ号)の運行エリア拡大と現バス路線と同じルートを走る定時のジャンボタクシーを1日3往復試験運行することなどを説明した。
- ② あいのりタクシーの全体見直しとして、令和5年10月から(1)運行日数を週6日運行に統一、(2)バス停から500m以内を特例エリアとし、事前登録した70歳以上の高齢者に限り利用可能とする、(3)利用料金の一律100円値上げの変更(案)について説明した。

###### < 発 言 要 旨 >

- 委 員 : タクシー業界も人手不足に陥っており、あいのりタクシーの受付業務や配車業務などの負担が各社の疲弊に拍車をかけている状況であるため、他の市町村でも既に導入されている配車システムを来年度には構築していただきたい。
- 委 員 : 鹿北道の駅までの路線の廃止を3月31日付で提出してあるということは、もうすでに廃止が決定しているということなのか。もう変更は出来ないということなのか。
- 委 員 : 路線を廃止するに当たり、代替の交通手段の検討をしていただく期間として6ヶ月前に提出するようになっている。
- 委 員 : 産交バス山鹿営業所の乗務員は、定員数が15名となっているが、山鹿のバスの運行に関して15人が必要という意味なのか。
- 委 員 : 山鹿営業所にて、今の路線を運行していくのに15名必要ということで要員数を出している。
- 委 員 : 乗務員要員数の要員数というのは、定員数と理解してよいか。
- 委 員 : おっしゃるとおりである。
- 委 員 : タクシー業界も乗務員不足とのことだが、週2日を週6日運行にする場合の見通しは立っているのか。
- 事務局 : 事前にタクシー業者とは協議をさせていただいており、タクシー業者の方で対応できるという見通しを持っている。
- 委 員 : 今後、行政側からの市民への周知はどのように考えているか。
- 事務局 : 本日の会議、そして6月議会承認後、7月~9月の3ヶ月間において、市のホームページや市の広報誌、地域への説明会や出前講座などで、きめ細やかにしっかり対応していきたいと思っている。
- 委 員 : 70歳以上の方はバス停から500m以内であってもあいのりタクシーが利用できるとの提案だが、それでも対象とならない地域とはどのようなところか。

事務局：主に旧山鹿と旧鹿本の国道325号線沿いと国道3号線沿いになるが、市街地として指定している区域が対象とならない。

委員：高橋地区は利用可能となるのか。

事務局：高橋地区については、市街地区域以外の地域は特例エリアとなるので、70歳以上の方は利用可能となる。

委員：補足で説明をさせていただくと、議題1の資料は、熊本県地域公共交通協議会あての廃止の申し出であり、本来ならば熊本県の山鹿地区ブロック会議を開催してお諮りするものだが、今回の廃止路線は山鹿市のみの路線であるため、法定協議会である本日のこの協議会での決定を熊本県のブロック協議会の結果と見なすという規定上の取り扱いとなる。

委員：産交グループ全体でも乗務員不足となっている。この山鹿営業所に関しては、産交バスの職員のうち半分は九州産交バスから出向させている。出向している職員は、本来都市間を結ぶ路線に乗務する職員で、グループ内でどうにかやりくりをして、成り立っている営業所であるということをご理解いただきたい。

委員：料金を一律100円値上げをして収支率の改善を図るということだが、週2日を週6日にすることで補助金の総額は増えると思うが大丈夫なのか。

事務局：今回の改正は、2年前に県のタクシー協会の方で運賃改定された値上げ幅と同じぐらいの見込みの数字である。なお、ご利用者が増えると補助金の総額も増えるのは間違いない。

委員：現在の乗り合い率はどれぐらいか。

事務局：コロナ禍にあって、一度の乗車可能数を制限していた関係もあるが、エリア全体で1.86である。

委員：70歳以上の方が利用できるようになるとバスに乗らなくなるので、そうするとバスの収入が減となり、またその分の補助金が増えてくるのではと思うが、そのようなシュミレーションはしているか。

事務局：シュミレーションまでは出来ていない。コロナ禍において、あいのりタクシーの利用者数も伸び悩んでいる状況もある。また、今回の改正はバス停まで歩きづらいという方、それからバスから降りた後、目的地までが遠くて、なかなかバスを使わないという方に焦点を当てた改正である。ご指摘の点は、今後数値を見ながら検討をしていく。

委員：公共交通は、バス対タクシーとか、バスが無くなったからタクシーでなんとかするとかという問題ではない。公共交通をどうにか活かしていかないといけない。先ほど、配車システム導入の要望もあったが、その前に運行事業者に対して、運行費用の何らかの手立てをしていただくと助かると思う。また、運賃値上げの話もあったが、次の運賃改定の準備もしている。また、これらの手立てには予算が伴う話になってくると思うので、その辺りを計画的に判断してやっていただきたいと思います。

事務局：確かにタクシー事業者の負担が大きくなるというご意見はごもっともだと思っている。そのご意見には、しっかりと対応していきたいということで、配車システムの重要性も十分に認識をしているところである。今後の公共交通のあり方、本市にとって一番いい運用の仕方など検討して、事業者の方々ともしっかりと話をしながら進めていきたいと思っている。

#### <協議結果>

委員一同、異議なし（承認）

### 3. 山鹿市地域公共交通計画について

#### <事務局説明概要> 資料：議題(3)に沿って説明

地域公共交通計画の内容説明及び山鹿市地域公共交通計画策定支援業務委託受託適格者選定委員の選出について説明をした。

#### <発言要旨>

委員から発言なし

#### <協議結果>

委員一同、異議なし（承認）

### 4. 令和5年度収支予算（案）について

#### <事務局説明概要> 資料：議題(4)に沿って説明

山鹿市地域公共交通計画策定に伴う収支予算（案）について説明した。

#### <発言要旨>

委員から発言なし

#### <協議結果>

委員一同、異議なし（承認）

## ◆その他（報告事項）

### 1. 令和4年度事業報告

#### <事務局説明概要> 資料に沿って説明

令和4年度第1回山鹿市地域公共交通活性化協議会（書面）の協議内容および路線バスの利用促進として、山鹿市内の小学生を対象としたバスの乗り方教室の実施について説明した。

#### <発言要旨>

委員から発言なし

#### <協議結果>

委員一同、異議なし

### 2. 熊本県地域公共交通計画について

#### <熊本県交通政策課説明概要> 資料に沿って説明

熊本県地域公共交通計画の数値指標等について説明した。

#### <発言要旨>

委員から発言なし

#### <協議結果>

委員一同、異議なし